

社会科学習指導案

岸和田市立城東小学校
指導者 藤原幸平
日時 令和7年11月6日(木)
第5時限(13:40~14:25)
学年・学級 6年1組(35人)

1. 単元名

『江戸幕府と政治の安定』

2. 単元の目標

我が国の歴史上の主な事象について、世の中の様子、人物の働きや代表的な文化遺産などに着目して、文化財や地図、年表などの資料で調べ、江戸幕府の政策の意図や社会の様子を考え、表現することを通して、江戸幕府の始まり、参勤交代や鎖国などの幕府の政策、身分制を手掛かりに、武士による政治が安定したことを理解できるようにするとともに、主体的に学習問題を追究・解決しようとする態度を養う。

3. 単元の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
①世の中の様子、人物の働きや代表的な文化遺産などについて、文化財や地図、年表などの資料で調べ、江戸時代の始まり、参勤交代や鎖国などの幕府の政策、身分制を理解している。	①世の中の様子、人物の働きや代表的な文化遺産などに着目して、問いを見だし、江戸時代の始まり参勤交代や鎖国などの幕府の政策、身分制について考え、適切に表現している。	①江戸時代の始まり、参勤交代や鎖国などの幕府の政策、身分制について、予想や学習計画を立てたり、学習をふり返ったりして、主体的に学習問題を解決しようとしている。
②調べたことを年表や文などにまとめ、武士による政治が安定したことを理解している。	②江戸時代の始まり、参勤交代や鎖国などの幕府の政策、身分制を関連付けたり総合したりして、江戸幕府の政策の意図や社会の様子を考え、適切に表現している。	

4. 教材の取り扱い

教材観

本教材の

児童観

本学級では、学習過程・学習形態・学習ペースを児童に任せるようにしてきた。その結果、必要な情報を自分たちで集め、相手を意識してまとめることはできている。しかし、まとめた内容を自分の知識として、いかすことが難しい児童が多い。

学習で使用するさまざまなアプリケーションについては、用途によって使い分けられている児童もいる。学習グループの組み方については、学習に苦手意識を持つ子ほど仲良しグループになってしまう。

指導観

5. 指導計画(全6時間)

第1時	徳川家康と江戸幕府
第2時	将軍による支配の安定
第3時	大名の取りしまりと参勤交代
第4時	人々のくらしと身分
第5時	キリスト教の禁止と鎖国
第6時(本時)	第1時～第5時のまとめ

6. 本時の計画

(1) 目標

幕府の政治のしくみや調べてきたことを整理し、当時の人々の立場になり、表現する。

(2) 本時の評価規準

江戸幕府の政治と様々な立場の人々の思いを関連づけて、江戸幕府が世の中を安定させた方法について多角的に考え、記述できている。

(3) 本時の判断基準

十分満足できる状況(S)	おおむね満足できる状況(A)	努力を要する児童への支援
江戸幕府の政治と様々な立場の人々の思いを関連づけて、江戸幕府が世の中を安定させた方法について多角的に考え、記述できている。さらに、世の中に起こりうる問題を想像している。	江戸幕府の政治と様々な立場の人々の思いを関連づけて、江戸幕府が世の中を安定させた方法について多角的に考え、記述できている。	江戸幕府の政治と様々な立場の人々の思いを関連づけて、江戸幕府が世の中を安定させた方法について多角的に考え、記述できていない。 →教師と一緒に、今までの学習を振り返りながら、記述を進めていく。 ヒントカードを参考にして進めていく。

(4) 単元の学習の手引き

学習課題：幕府の政治のしくみについて調べてきたことを整理し、当時の人々の思いをまとめる。

S: A+ 今後の世の中で起こりそうな問題を想定する。

A: 江戸幕府の政治と様々な立場の人々の思いを関連づけて、江戸幕府が世の中を安定させた方法について多角的に考え、記述できている。

問題発見：教科書 P.86を読み、課題を決める

情報収集：①江戸幕府が行った政治について

②それぞれの立場の人々の思いについて

③政治によって世の中は怎么样了？

整理分析：関連づける、多角的に見る

表現発信：P.86を参考にスライドにまとめる → ほかの人に伝え合う

(5) 学習内容

	S	A	B
導入 (全体) 5分	○本時の学習課題を確認する。 ○学習の手引きを確認する。 ○本時の目標を確認する。	いつでも確認できるように黒板、クラウド上に残す。	
展開 (フリー)	○教科書 P.76～P.86から、江戸幕府の政治、人々の思いを読み取る。(他者参照 可) ●政治 ・武家諸法度と参勤交代によって将軍に従わせた。 ・日光東照宮や江戸城の建設で幕府の力を見せつけた。 ・キリスト教を禁止した。 ・貿易を制限し、幕府が独占した ・身分に応じて異なる場所にすまわせた ・年貢や役などのさまざまな負担を負わせた ●人々の思い ・外様大名「1年おきに江戸に住んで将軍に従うことは大変だ。」 ・百姓「年貢や役の負担が大変。農具や肥料を改良して、技術を高めよう。」 ・オランダの商人「貿易を独占できる。でも、規模を広げたいな。」 ◎気づき、困りごとなどメモを padlet に残していく。 ◎読み取ったことをスライドにまとめる。		
	○歴史的流れを捉えて、起こりうる問題点を考える。 ・幕府の圧政に反発が起きそう。 ・争いが起きる。 ・貧富の差が大きくなりそう。		☆ヒントカードを送る。 ①どんな政策があった？ ②どんな身分の人たちがいた？ ③政策によって人々はどんなことを思った？
振り返り (個人) 5分	○振り返りをする。 ・法律を作ったことで国を治めていた。 ・人々は幕府に対して不満も持っていた。 ・商人はうれしいと思う。		

7. 板書計画

幕府の政治のしくみについて調べてきたことを整理し、当時の人々が思いをまとめる。

S: A+ 今後の世の中で起こりそうな問題を想定する。

A: 江戸幕府の政治と様々な立場の人々の思いを関連づけて、江戸幕府が世の中を安定させた方法について多角的に考え、記述できている。

問題発見: 教科書 P.86を読み、課題を決める

情報収集: ①江戸幕府が行った政治について

②それぞれの立場の人々の思いについて

③政治によって世の中はようになった?

整理分析: 関連づける、多角的に見る

表現発信: P.86を参考にスライドにまとめる → ほかの人に伝え合う